学校番号	2102

令和２年度　国語科

教科	国語	科目	古典Ｂｂ	単位数	２単位	年次	全学年
使用教科書	「古典Ｂ　改訂版　古文編」・「古典Ｂ　改訂版　漢文編」（大修館書店）						
副教材等	「体系古典文法」（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

古文・漢文のさまざまな作品を取り上げ、古典・漢文の世界を読み味わいます。作品を理解するために必要な古典常識や文学史、さらに単語の意味や助動詞・敬語を中心とした文法事項も学習します。漢文では、訓読のしかたや書き下し文に直すことを学習し、その世界を学びます。古典・漢文共に、作品世界の登場人物の心情や、表現しようとする内容を実感し、作者とともに共感する時間を持ちましょう。

2　学習の到達目標

古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに，ものの見方，感じ方，考え方を広くし，古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	c: 読む能力	d:知識・理解
観点の趣旨	古典や漢文の世界に関心を持ち、作品から感じられるそれぞれの時代の価値観や美意識を、自分の人生にも活用する。	古文を正しく読み、一斉、又は個々に音読する。 漢文においては、訓点のついた本文を訓読する。	古典常識や文法事項、単語の意味を理解して古文や漢文の表現する内容を読み取る。
評価方法	ワークシート 参考資料 発言 観察等	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	c	d		
後期	日記	日記 教材『蜻蛉日記』 「町の小路の女」 作者・作品について、 読み、語句の意味、文法事項 (動詞、助動詞)	○	○	○	a:作者と藤原兼家との関係や、平安時代の家族形態について知り、作品を理解し味わう。 c:正しく読む。 d:文法事項や単語を理解する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
後期	物語	物語 教材『大鏡』 「肝だめし」 作品・作者について、 読み、語句の意味、文法事項 (助動詞、敬語)	◎	○	○	a:作品について知り、道長の活躍を楽しむ。 c:正しく音読する。 d:助動詞や敬語などの文法事項と、語句の意味により、正しい解釈ができることを知る。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
後期	漢文	史伝 教材『史記』 「荊軻」 訓読、語句の意味、句法、 主人公について	○	○	○	a:作品や作者について知り、登場人物によるドラマを楽しむ。 c:書き下し文を書き、漢文を見て訓読できるようにする。 d:句法をまなび、口語訳する。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等
後期	物語	物語 教材『源氏物語』 「葵」 読み、語句の意味、文法事項、登場人物の心情	◎	○	○	a:作品・作者について知り、さらに、登場人物の心情を理解し味わう。 c:一斉に声を出して読む。 d:形容詞を中心に言葉の意味を理解し、解釈につなげる。	ワークシート 中間・期末テスト 発言 観察等

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　c:読む能力

d:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。